



里山里海 きりえの祭典

日本きりえ協会特別展

超絶技巧から作られたアート作品と
さまざまな表現による「きりえ」を堪能する



2023年

10.17(火) — 10.26(木)

午前9時～午後5時 (入館は閉館の30分前まで)

会期中無休 / 入場無料

輪島市文化会館 (石川県輪島市河井町20部1番地1)

【3階 301・302会議室】日本きりえ協会特別展

日本きりえ協会会員による「里山里海」をテーマにした作品など

【2階 展示室】児童生徒きりえ作品展

全国の小中学生から応募のあった児童生徒によるきりえ作品

アートライブ・ワークショップ

10.22(日)

出演:渡邊 義紘氏 / 星先こずえ氏 / 坂下 奈美氏

主催者

文化庁 厚生労働省 石川県 石川県教育委員会 輪島市
輪島市教育委員会 いしかわ百万石文化祭2023実行委員会
いしかわ百万石文化祭2023輪島市実行委員会

問合せ

いしかわ百万石文化祭2023輪島市実行委員会事務局

〒928-0001 輪島市河井町20部1番地1

TEL:0768-22-7666 FAX:0768-22-7669 Eメール:bunka@city.wajima.lg.jp

日本きりえ協会特別展

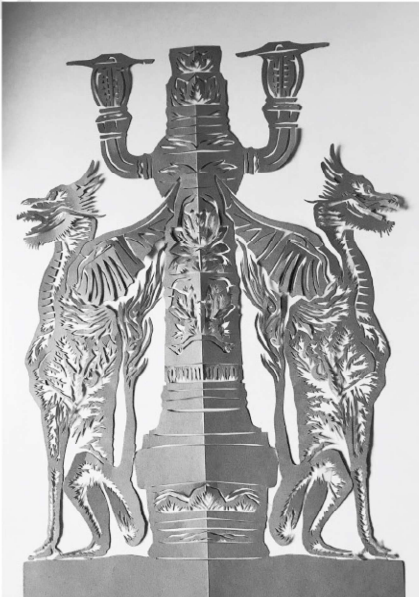
いしかわ百万石文化文化祭の開催に併せ、日本きりえ協会の協力のもと特別展を開催いたします。今回の特別展は「里山里海」部門も設け、日本きりえ協会員の力作を展示します。

第29回児童生徒きりえ作品展

今年で29回目を迎えた全国の小中学生から応募のあったきりえ作品を展示します。個性あふれる素晴らしい力作ぞろいですので是非ご覧ください。

アートライブ・ワークショップ

10月22日にアートライブ(AM/星先こずえ、PM/坂下奈美)とワークショップ(渡邊義紘)を行います。



渡邊 義紘 氏

1989年、熊本県在住。幼い頃は1日中虫を探し、追いかけての日々。川や海の生き物、空飛ぶ鳥等、生き物全てに興味を持ちました。彼の頭には動物園や水族館、そして大好きな恐竜たちのジュラシックパークがあるのです。その生き物たちを粘土・紙・木の葉など様々な素材で作りだしていきます。アール・ブリュット展など様々な作品展で出品されています。



星先 こずえ 氏

1985年、福岡県生まれ。2歳で自閉症と診断される。2007年に城戸佐和子主宰の松澤造詣教室に入門後、2008年に切り絵を始め「日本きりえ協会」に所属し、福岡で初めての個展を開催後、毎年、静岡、広島、沖縄、名古屋、佐世保、東京などで個展を開催している。奇想天外でユーモアにあふれ、ちょっぴり毒のある不思議な世界をカラフルな切り絵は一見の価値がある。

現在、NPO法人コミュニケーション・アートにて障害のある方のアート活動をサポートするボランティアグループで活動している。



坂下 奈美 氏

1990年、石川県生まれ。伝統工芸の町元、絵が身近にあったため、幼い頃から関心が強かった。16歳の時に精神障害と診断され闘病生活を送る。19歳の時にインターネットで見た細かい世界に衝撃を受け、自らも切り絵の世界へと飛び込んでいく。

地元内外で個展を中心に作品を発表しており、あまりにも繊細な切り絵作品であることから来場者の目を楽ませている。

数年後に受けた再診断以降、自身の障害を利用した制作スタイルを確立しており、幅の広い作風と障害との上手い付き合い方の一つのサンプルとなっている。